

# 平山町政がスタート！

## 町長就任に当たって

町民の皆さまの幸せのため  
明日の多古町、将来の多古町のため  
ひとりひとりの声を大切にした  
透明性ある町政を



2月6日、平山 富子 町長が就任しました。多古町初、そして千葉県内でも初の女性町長となります。多古町の特徴を生かしたまちづくりをどのように行っていくのか。平山町長が就任に当たり、未来の多古町、町政運営について語ります。

多古町長 平山 富子  
Tomiko Hirayama

梅の香りも漂い始め、春の暖かさが感じられる季節となりました。

町民の皆さまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、多古町長に就任し、改めてその重責を痛感するとともに、身の引き締まる思いでございます。町民ひとりひとりの声を大切に透明性のある町政のもと、誰もが住み続けたいと思える町、誰もが活躍し活力ある町づくりに全力で取り組んでまいります。

今、多古町は圏央道の整備・開通、成田空港の機能強化の一つである第三滑走路の建設を目前にし、大きく変化しようとしています。これらを踏まえた町づくりは、最も重要な課題であることと認識しております。

成田空港と共生共栄を図り、企業誘致、雇用の創出、そして道路網整備、潤いのある環境を始めとした複合的で魅力ある町づくりに取り組んでいくことが重要です。

これらの実現のための施策を確実に具現化していくことが、私に課せられた大きな責務の一つだと強く感じております。施策を進めるに当たっては、町民の皆さまの声を大切にし、移転者支援対

策、騒音対策など、町民の代表として関係機関と折衝を積極的に進めてまいります。

多古町の人の温かさ・自然・文化を生かし、移住・定住を促進するとともに、地域産業の振興と人材育成、多古町産品の付加価値の向上支援、閉校跡地活用による地域の活性化、農業所得の向上に努めてまいります。

県下ナンバーワンである子育て支援施策は継続し、高齢者支援施策としてデマンドタクシーの拡充などを始めとし、健康と生きがいづくりを推進してまいります。そして、障がいがある方も、高齢者も若者も女性も男性も誰もが活躍できる共生の町づくりを進めてまいります。そのためには関係機関との連携、支援策の充実に努めてまいります。

また、「教育の町・多古町」を実現させるため、ICT教育・キャリア教育・コミュニティスクールとの連携を通して、夢を育む教育を推進してまいります。

今現在も、コロナ感染症対策を強力に推進しているところではありますが、さまざまな感染症から命・生業・暮らしを守る体制の整備、災害に強い町づくりを進めてまいります。

町民の皆さまとともに、明日の多古町、5年、10年先、さらにその先にある将来を見据え、町政運営に取り組んでまいります。

町民の皆さまの温かいご支援とご協力を心からお願い申し上げます、就任のごあいさつとさせていただきます。